

福岡大学病院で実施されている人を対象とする医学系研究に関する情報公開

整理番号

16-8-15

研究課題名

ペルテス様変形を伴う臼蓋形成不全症に対する寛骨臼回転骨切り術の
長期成績

研究責任者

整形外科 助教 木下 浩一

試料・情報の利用目的・方法

寛骨臼形成不全に対する寛骨臼回転骨切り術は有効な手術治療です。術後成績を左右する因子の一つとして寛骨臼と大腿骨頭の適合性が挙げられます。「ペルテス様変形」は大腿骨頭が変形した状態であるため、適合性が悪くなる原因となります。本研究の目的はペルテス様変形を有する患者さんにおける寛骨臼回転骨切り術術後成績を調査することが目的です。

研究期間： 開始日 病院長許可日 ～ 2018/3/31 (予定終了日)

試料・情報の項目 検査データ、診療録

試料・情報の管理責任者 研究責任者：木下 浩一

利用する者の範囲

研究責任者及び研究責任者が指名した研究者(福岡大学内)
他の研究機関への試料・情報の提供先：

※ 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止しますので、下記へご連絡ください。

連絡先： 木下 浩一

電話番号：福岡大学病院(代表)092-801-1011

福岡大学病院 病院長